allcinema

鏡の中にある如く（1961）

SASOM I EN SPEGEL
THROUGH A GLASS, DARKLY ［米］

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 スウェーデン
色彩 B&W
時間 91分
初公開日 1964/07/10
公開情報 昭映

【解説】
ベルイマンの信仰と人間の欲望を省察する一連の作品の中でも、最も深刻な、だからこそ見応えのある映画。まるで贅肉と言うものが無く、ことに後半の映像の重なりには息を呑む。孤島の別荘に保養に来た作家ダヴィッドは、精神に不安を持つ娘（Ｈ・アンデルソン）の危機的状況を知りながら、文学者としてその事すら冷静に受け止め、表現しなければ－－という決意を日記に記す。が、それを盗み見した娘は絶望し、いよいよ発病してしまう。“悪魔に身体を侵される”と訴える娘はまだ年若い弟にすがりつく事に解決を求めるが……。深い孤独に囚われた西欧の近代的自我を、極限の愛を描くことで訴えながら、どこまでも冷静な筆致に恐れをなす程。姉弟が父たちの前でシェークスピアの寸劇を演じるシーンなど忘れ難い。白夜の光陰を捉えたＳ・ニクヴィストのカメラもまた神々しくすらある。

【クレジット】

監督	イングマール・ベルイマン	Ingmar Bergman
脚本	イングマール・ベルイマン	Ingmar Bergman
撮影	スヴェン・ニクヴィスト	Sven Nykvist
出演	ハリエット・アンデルセン	Harriet Andersson
	マックス・フォン・シドー	Max Von Sydow
	グンナール・ビョルンストランド	Gunnar Bjornstrand
	ラーシュ・パッスコード	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.